



ごあいさつ



2020年1月

取締役頭取 森下勝彦

皆さんには、日頃より私ども高知銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、当行に対するご理解をより一層深めていただきたく、2019年度中間期のディスクロージャー誌「高知銀行の現況」を作成し、当行ホームページ (<http://www.kochi-bank.co.jp/>) に掲載いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

当行は、昭和5年1月に高知無尽株式会社として創業し、おかげさまをもちまして、令和2年1月に創業90周年を迎えました。これもひとえに、皆さまからの温かいご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

地域経済は、少子高齢化や生産年齢人口の減少による地域間格差の拡大など、様々な課題を抱えておりますが、こうした状況に的確に対応し、金融仲介機能を発揮していくことが地域金融機関である当行に課せられた重要な使命であると認識しております。

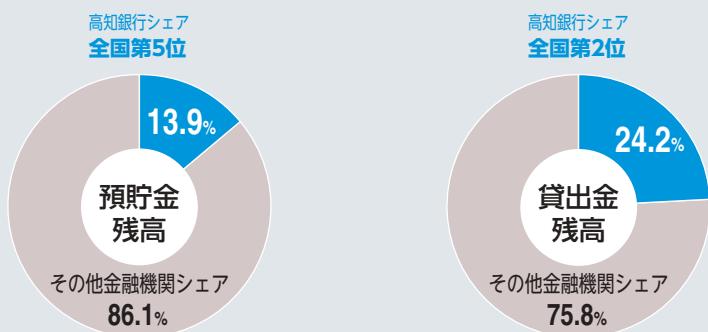
こうした考えのもと、当行では、2018年4月より中期経営計画「こうぎん新創造第Ⅰ期：変革」をスタートさせ、「地域の価値向上に貢献する金融インフラ」となることを10年後の目指す姿に掲げ、役職員が一丸となって取り組んでおります。

当行はこれからも、お取引先との絆をさらに深めて、課題解決に向けた最適なソリューションを提供していくことで、地域経済の活性化に貢献してまいりたいと考えております。

今後とも変わらぬご愛顧とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地元における「預貯金・貸出金」シェア (2019年3月末)

「第二地方銀行の地元でのシェア」におきまして、高知銀行はおかげさまで地域の皆さまから高いご支持をいただいております。



●高知県内の計数を対象としています。

その他金融機関には、「大手銀行など、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、ゆうちょ銀行」を含みます。

●月刊金融ジャーナル増刊号金融マップ2020年版調べ